

1 太陽のまわりを公転する天体のうち、ある程度の大きさを持ち、自ら光を放たず太陽の光を反射して輝く8つの天体を何という？

- ① 惑星 ② 衛星 ③ 小惑星 ④ 恒星

2 太陽の光球の外側にある、赤い色をした薄い大気の層を何という？

- ① 光球 ② 彩層 ③ 黒点 ④ コロナ

3 透明半球で太陽の動きを観測するとき、太陽が南中する方向にあたる、台座を合わせる基準の方角はどれ？

- ① 真東 ② 真西 ③ 真北 ④ 真南

4 地球が地軸を中心に1回回転するのにかかる時間はどれくらい？

- ① 約27日 ② 約365日 ③ 24時間 ④ 約29.5日

5 北半球において、一年のうちで太陽の通り道が最も長くなり、昼の長さが最大となる日を何という？

- ① 冬至 ② 夏至 ③ 春分 ④ 秋分

6 惑星が太陽のまわりをちょうど一周するのにかかる時間を何という？

- ① 会合周期 ② 公転軌道 ③ 公転周期 ④ 自転周期

7 地球から見た金星の、輝いている部分の形が変化することを何という？

- ① 満ち欠け ② 日食 ③ 日周運動 ④ 自転

8 天体が南中するとき通過する、天頂と真南・真北を結ぶ天球上の線を何という？

- ① 日付変更線 ② 赤道 ③ 本初子午線 ④ 子午線

9 地球の公転によって、真夜中に南の空に見える星の集まりが季節ごとに移り変わっていくが、この星の集まりを何という？

- ① 星雲 ② 銀河 ③ 星団 ④ 星座

10 地球が一日をかけて地軸を中心に1回転する運動を何という？

- ① 自転 ② 歳差運動 ③ 公転 ④ 章動

11 地球が回転していることにより、太陽や星が東から昇って西へ沈んでいくように見える現象を何という？

- ① 年周運動 ② 日周運動 ③ 公転運動 ④ 季節変化

12 太陽から惑星までの何が遠くなるほど、その惑星の公転周期は長くなる？

- ① 質量 ② 引力 ③ 距離 ④ 速度

13 月が自ら光を発さず、太陽からの光を受けて輝く現象を何という？

- ① 公転 ② 自転 ③ 反射 ④ 屈折

14 地球型惑星が木星型惑星と比べて共通して持っている、物質の詰め込まれ具合を示す性質は何？

- ① 半径 ② 密度 ③ 質量 ④ 体積

15 地球よりも太陽に近い軌道をまわっており、地球から見て常に太陽の近くに位置する惑星のグループのうち、最も太陽に近いものは何？

- ① 火星 ② 木星 ③ 金星 ④ 水星



① 隠す

赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

② 言う

解説を読んで、用語を口に出す

③ 印を付ける

言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	惑星 とは、太陽のまわりを公転し、自身の重力によってほぼ球形をしており、軌道付近から他の大きな天体を取り除いている天体のことです。		1 惑星	☐
2	彩層 は光球のすぐ外側に位置する、数千キロメートルの厚さを持つ大気の層です。		2 彩層	☐
3	天体の高度を測定する際には、この偏角を補正し、経線に沿った正確な方向である 真南 に透明半球の台座を合わせる必要があります。		4 真南	☐
4	地球が1回転するのにかかる時間は、厳密には「恒星日」として約23時間56分ですが、私たちが普段使用している太陽の動きを基準とした「太陽日」は約 24時間 となります。		3 24時間	☐
5	夏至 は北半球が太陽の方向に最も傾く日であり、太陽の通り道が空で最も長い距離になります。		2 夏至	☐
6	ある惑星が太陽を一周して、元の出発地点に戻ってくるまでにかかる時間のことを 公転周期 といいます。		3 公転周期	☐
7	地球の内側を公転する内惑星（水星・金星）は、地球から見て太陽に重なる位置から、太陽から最も離れる位置まで大きく移動します。これに伴い、月のように 満ち欠け の現象が見られ、これを位相の変化と呼びます。		1 満ち欠け	☐
8	観測者の真北と真南を結び、天頂を通る線を 子午線 と呼びます。		4 子午線	☐
9	地球が太陽のまわりを公転しているため、地球から見て太陽の向こう側にある 星座 は、太陽の光で昼間になってしまい見ることができません。		4 星座	☐
10	地球が地軸を中心に西から東へ向かって1日に1回回転する動きを指します。		1 自転	☐
11	地球が西から東へ回転しているため、天体は東の地平線から昇り、南の空を通過して西へ沈んでいくように見えます。この、天体が1日をかけて空を一周するように見える動きを 日周運動 といいます。		2 日周運動	☐
12	太陽系の惑星において、太陽から惑星までの直線的な隔たりを指します。		3 距離	☐
13	夜空で月が明るく輝いて見えるのは、太陽からの光が月の表面に当たり、それを跳ね返しているためです。この光を跳ね返す現象を 反射 と呼びます。		3 反射	☐
14	地球型惑星は岩石や金属という固形物からなるため、 密度 が大きく、体が小さくても質量が重いという性質を持っています。		2 密度	☐
15	水星 は太陽系の中で最も太陽に近く、半径が小さく重力が非常に小さい惑星です。		4 水星	☐

言えなかった用語ノート